

1 つぎの線形計画問題(P)に関して下の問に答えなさい。

$$(P) \begin{cases} \max & z = 2x_1 + 3x_2 + 4x_3 \\ \text{s.t.} & 4x_1 + 3x_2 - 6x_3 \leq 17 \\ & 2x_1 - 6x_2 + 5x_3 = 13 \\ & -4x_1 + 2x_2 + 4x_3 \geq 11 \\ & x_1, x_3 \geq 0 \end{cases}$$

- (1) (P) と等価な正準形の問題を示しなさい。
- (2) (P) と等価な標準形の問題を示しなさい。
- (3) (P) の双対問題を (できるだけコンパクトな形で) 示しなさい。

2 つぎの線形計画問題について、 x_2 と x_4 を基底変数とする基底解を求めなさい。つぎに、この基底解に対する simplex 乗数を求めなさい。さらに、被約費用 (相対コスト係数) を計算し、この解が最適解かどうか判定しなさい。判定の理由も述べること。

$$\begin{cases} \max & z = 7x_1 + 4x_2 + 6x_3 + 5x_4 + 3x_5 \\ \text{s.t.} & 2x_1 + 2x_2 - 4x_3 + 2x_4 + x_5 = 14 \\ & 3x_1 - x_2 + 2x_3 + 4x_4 + 2x_5 = 3 \\ & x_1, x_2, x_3, x_4, x_5 \geq 0 \end{cases}$$

3

- (1) ある線形計画問題 (p) が非有界解をもつとき、(p) の双対問題 (q) についてはどのようなことがいえるか。理由を付して答えなさい。
- (2) 2段階単体法の第1段階 (phase1) の目的とその方法を簡単に説明しなさい。
- (3) シャドウプライスとは何か。またどのような役に立つか答えなさい。

4 2つの工場から3つの倉庫へ (同一) 製品の輸送を行なう必要がある。各工場の供給可能量 (トン)、各倉庫の必要量 (トン) および各工場から各倉庫への輸送コスト (万円/トン) がつぎの表で与えられたとする。

倉庫 工場	倉庫 1 (20)	倉庫 2 (25)	倉庫 3 (35)
工場 I (40)	2	3	1
工場 II (50)	1	4	3

- (1) 必要ならダミーの倉庫を補って、等式標準形の LP に定式化しなさい。(工場 i から倉庫 j への輸送量を x_{ij} とする)
- (2) 初期可能基底解を“北西隅のルール”で求めなさい。また、基底変数を列挙しなさい。
- (3) (2) の基底解に対応するシンプレックス乗数 $u_1, u_2; v_1, v_2, v_3, \dots$ を計算しなさい ($u_1 = 0$ とする)。
- (4) (2) の基底解について被約費用 (相対コスト係数) を計算し、最大係数則によって (目的関数値が減少するよう) 基底を更新し (1回だけで良い)、変換後の基底解を示しなさい。